

『車いす・白杖・高齢者疑似体験をしました』 ～ 4年総合「福祉について考えよう」～

4年生では、1学期から「福祉」をテーマに総合学習を行ってきました。10月29日（水）に、車いすと白杖の体験を、11月12日（水）に、高齢者疑似体験を、社会福祉協議会の方々に指導していただき行いました。

車いすと白杖の体験では、実際に白杖を持ち目隠しをして歩いたり段差をこえたりすること、車いすに乗ったり後ろから押ししたりすることに挑戦しました。

高齢者疑似体験では、ペアになり以下の3つのミッションに挑戦しました。

- ① 手袋をしてペットボトルのふたを開け、紙コップに100mL分注ぐ。
- ② 膝にサポーターと手首に重りをつけて、靴下を履く。
- ③ ゴーグルをして、手紙を読んで書き写す。

今回の体験活動を通して、体が不自由な方々の怖さや不安を感じることができたこと、また、どんなところが大変になるかを実感し、自分たちにできることは何かを考えることができました。

